

- フラットパネルディテクター搭載 -
デジタル式汎用X線透視診断装置



日立[EXAVISTA]

当院の装置は、体を透過してきたX線を画像に変えるX線検出器に『FPD(フラットパネルディテクター)』を採用した最新のデジタルX線システムで、フィルムを使用せず、撮影画像を瞬時に写し出します。



高い診断精度

FPDは歪みが無く、17インチ大視野での透視が可能となり画像の隅々まで高解像度で撮影され診断精度向上により再検査率も少なくなります。

低い被ばく線量

FPDは長期的に使用した場合でも実用上の劣化がありません。新品時の低い被ばく線量が将来的にも維持され、身体に受ける放射線の量が従来の検査の数分の一と少なくて済みます。